

医療に関するフィールドワークを実施しました！

①長崎大学熱帯医学研究所オープンラボ

7月27日(水)に36名の生徒が長崎大学熱帯医学研究所を訪問しました。熱帯医学ミュージアムにおいては、熱帯病に関する概説パネル、寄生虫・細菌・ウイルス・病原媒介昆虫・危険動物などの標本、映像資料などを詳しく解説していただきました。また設置が検討されているBSL (BioSafetyLevel)-4施設の必要性や安全対策についてのお話も伺いました。大学院生・留学生とのセッションでは、生徒たちのさまざまな研究内容に関わることから、具体的な実験の方法など多岐に渡った質問に一つ一つ丁寧に答えていただき、生徒たちも研究に対する意欲がますます高まったようです。



②長崎大学医学部地域包括ケア講義

8月2日(火)に26名の生徒が長崎大学医学部を訪問し、永田康浩 教授による地域包括ケア講義に参加しました。医療に携わる職業についてのディスカッションのあと、腹部超音波検査や聴診など実践的な医療の実習も行われ、貴重な体験をすることができました。グローバルな視野をもち、国際舞台で活躍できる人材育成のキーワードは医療であるという視点から、医学が医療となって地域社会での役割を果たすことの重要性をわかりやすく話していただきました。最後は夢に向かって頑張ってくださいというエールまでいただき、医療さらに医学部に対する目標もより身近に具体的に捉えてくれたものと思います。

